

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	血清肝線維化マーカーELF スコアの基礎的性能評価およびM2BPGiの比較検討
当院の研究責任者	臨床検査課 課長 福本義輝
他の研究機関および各施設の研究責任者	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 LS事業本部 LS事業部 アッセイグループ 福島英晃
本研究の目的	<p>慢性肝疾患患者において、Atellica Solution 用の組織メタロプロテアーゼ阻害物質 1 (TIMP-1)、ヒアルロン酸 (HA)、プロコラーゲンⅢアミノ酸末端ペプチド (PIIP)、これらから算出される「ELF スコア」より下記の2点につき検討します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. HA、PIIP、TIMP-1の基礎的性能評価を行います。2. Shear Wave Elastography (SWE)を基準法とした際の診断性能をELF スコアおよびM2BPGi等の肝線維化マーカーにて比較検討を行います。
調査データ 該当期間	2023年12月1日～2024年12月31日
研究の方法 (使用する資料等)	<ol style="list-style-type: none">1. 基礎的性能評価<ol style="list-style-type: none">1) 併行精度2) 室内再現精度3) 希釈直線性4) 定量限界2. 上記期間中に、SWEの検査依頼があった外来または入院患者、健診受診者の検体を用いて、HA、PIIP、TIMP-1を測定しELF スコアを算出します。SWEから示された肝線維化相当ステージとの一致率をELF スコアおよびM2BPGi、その他肝線維化マーカーにて比較検討します。
試料・情報の 他の医療機関への提供	ありません。

個人情報の取り扱い	氏名ではなく、通し番号で管理しています。使用する情報から個人を特定できる情報は削除し、学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。個人情報の管理を厳重に努めます。
本研究に係る資金 (利益相反)	ありません。
お問合せ先	当院検体検査室 内線 267